

最高教育理念 『啐啄同時』

学校教育目標

『未来の世界を、たくましく生き抜く学び手の育成』



◆目指す生徒像

- 「愛」** 人を大切にする生徒
 ～人（自他ともに）を大切に思い、つながり、高め合う姿～
- 「学」** 学びに夢中になる生徒
 ～学びに没頭し、他者と協働しながら教科の魅力を楽しむ姿～
- 「徳」** 自律・自立のもと、正義を追究できる生徒
 ～目標を立て、見通しを持ち、自己調整しながら成長する姿～

◆生徒に付けたい資質・能力

- 『対話力』** 多様な価値観の中で学びを推進
- 事象との対話・・・知的好奇心や探究心をもって向き合う姿
 - 自己との対話・・・自己理解、自己調整しながら、粘り強く取り組み、その過程を振り返る中で自己認知につなげる姿
 - 他者との対話・・・思いやりをもって、つながり、高め合う姿

◆目指す学校像 **『みんなの居場所である学校』**

- すべての人の人権が守られた、安心・安全な学校
- 社会の規範を遵守した学校
- 保護者・地域と強い信頼関係で結ばれた学校
- 生徒が、教職員が、誇りを持てる学校

◆目指す教職員像 **『5つの感性を大切にした教職員』**

- 「責任感」一人ひとりの生徒の内面や背景をしっかりと理解し、生き方に迫り、モデルとなる教職員
- 「使命感」常に生徒の個性を引き伸ばすと同時に自らも学び成長する教職員
- 「安心感」毅然、かつ寄り添い心の通った誠意ある対応をする教職員
- 「危機感」『時間・環境・礼節』その時、その場で適切な判断をする教職員
- 「一体感」互いに尊重し合い、支え合い、各々の特性を生かすことのできる教職員

◆今年度の重点課題

- ・ 夢現スキーム（授業改善・教育課程）の進化
- ・ 愛着形成の理論と実践、及び総合育成支援教育の充実
- ・ 文化的教育環境の充実